

全国養護教諭
連絡協議会全国養護教諭連絡協議会ホームページアドレス <https://www.yougo.jp>NO.88
会報令和6年3月 発行
全国養護教諭連絡協議会
代表者 辻野 智香
東京都港区芝公園 2-6-8
日本女子会館 4階
TEL.:03(3433)5767
FAX.:03(3433)5768

子供たちのウェルビーイングの向上のために

全国養護教諭連絡協議会

副会長 宍戸 朋子



会員の皆様には、日頃より本会の運営、活動に対し、深いご理解とご支援、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

また、去る令和6年2月16日「第29回研究協議会」をご来賓の皆様方をお迎えし、参集で開催することができました。全国各地より多くの皆様にご参加いただき、盛会のうちに終了することができましたこと、厚く御礼申し上げます。

近年、学校現場はICT化が迅速に進み、子供たちの学習環境も養護教諭の職務も大きな変化の只中にあります。このような中、令和5年3月に中央教育審議会にて「次期教育振興基本計画について（答申）」が取りまとめられ、今後の教育政策に関する総括的な基本方針として「2040年以降の社会を見据えた持続可能な社会の創り手の育成」及び「日本社会に根差したウェルビーイングの向上」が掲げられました。そこで、今回の研究協議会では、主題を『「時代の変化に対応した養護教諭の役割を追究する」～養護教諭が学校保健活動で育む子供たちのウェルビーイング～』といたしました。フォーラムでは子供たちのウェルビーイングを育むために、心身の健康を保持増進し自己肯定感を育む養護教諭の取組について、北海道教育大学の渡部基先生をコーディネーターにお迎えし、校種の違う4名の先生方からご提言いただきました。ご参加いただいた会場の先生方との活発な研究協議の時間を共有することができましたこと、参集での開催ができたからこそ嬉しく思います。私たち養護教諭が学校現場で大切にしてきたこと、丁寧に子供たちに関わってきたことこそがウェルビーイングを支える概念であることを皆さんと確認することができた時間だったと思います。

日本社会に根差した「調和と協調」に基づくウェルビーイングを教育を通じて向上させていくことが求められている今、保健室での子供たちとの日々の関わりや学校保健活動を通して、子供たちのウェルビーイングの向上が図られるよう、専門職としてのさらなる資質向上を会員の皆様とともに目指していきたいと思っております。

最後になりましたが、令和6年1月の能登半島地震で被災された皆様にお見舞い申し上げます。全国各地で様々な災害が起こる度に、災害を経験された地域の養護教諭から被災された地域の養護教諭へ、参考となる資料や実践の記録が送られていることをお聞きしています。全国養護教諭連絡協議会での横のつながりが核となり、そのような心温まる取組が養護教諭の先生方間でなされていることを誇りに思います。

本会では、養護教諭の資質向上を図るための研修・研究活動を充実させるとともに、職の充実・発展のために、関係機関との連携を図り取組を進めてまいります。これからも会員の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

祝 文部科学大臣表彰

令和5年度学校保健及び学校安全表彰

<養護教諭> 2名

山梨県
滋賀県北杜市立長坂中学校
元 大津市立皇子山中学校小泉 明美 先生
広道 景子 先生